

みんなで考える ひとりの命 大切ないのち

群馬県では、毎年約500人の方が自殺により亡くなっています。亡くなった方の遺族(自死遺族)は、大切な家族を突然失った悲しみや話せない苦しみの中で、自殺を止められなかった自責の念などで追いつめられていることが少なくありません。このような状況におかれている自死遺族への理解と支援について考えてみましょう。

とき 平成20年3月20日(木・祝日) 午後1時～4時(開場午後0時30分)

ところ 群馬県社会福祉総合センター大ホール(8階)
(前橋市新前橋町13-12)

入場無料

< 遺族の体験談発表 >

お父様を亡くされた家族の立場から発言

< パネルディスカッション >

コーディネーター 三國 雅彦 (群馬大学大学院脳神経精神行動学教授)
パネリスト 杉本 脩子 (全国自死遺族総合支援センター代表幹事)
金子久美子 (福島自死遺族ケアを考える会 れんげの会代表)
赤田卓志朗 (群馬県こころの健康センター所長)

< 相談会 >

債務相談会の開催
(群馬司法書士会)

< パネル展示 >

「遺族語る」遺族が亡き人の人柄や自殺に至る経緯を綴ったものです

対象 県民

定員 300人(先着順です)

【申込方法】 電話、はがき、ファックスで「自死遺族支援全国キャラバン申込」、住所、氏名、電話番号を記入し下記へ申し込んでください。(裏面参照)

【申込先】 群馬県こころの健康センター 〒379-2166 前橋市野中町368
電話 027-263-1166 ファックス 027-261-9912

【申込期限】 3月17日(月) (定員になり次第締めきります)

主催 群馬県

後援 内閣府、自死遺族支援全国キャラバン実行委員会、群馬司法書士会

協賛 日本財団



JR新前橋駅から徒歩5分。駐車場はありませんが混雑が予想されますのでなるべく公共交通機関の御利用をお願いします。

(別紙)
送付状は不要です。

自死遺族支援全国キャラバン in ぐんま

みんなで考える ひとりの命 大切ないのち

こころの健康センター所長 あて (FAX 027-261-9912)

日時 平成20年3月20日(木・祭日)午後1時から
会場 群馬県社会福祉総合センター大ホール

(個人の場合)

住 所	氏 名	電 話 番 号

(団体の場合)

所属名・施設名等

住 所

TEL

FAX _____

職 種	氏 名	備 考

※ 参加の可否は定員オーバー等により 受入できない場合のみ 連絡します